愛知県医師会治験審査会の記録 (概要)

開催日時	西暦 2016 年 5 月 27 日(金)14:3	55 ~ 15:45 開催場所 愛知県医師会	※館 801 会議室
出席委員名	山本 纊子 (委員長)、佐藤 徹 (副委員村元 博、加藤 あつこ、柿沼 敬一 (**)	長)、仁田 正和、伊藤 猛雄、太田 龍朗、山木 委員は特記事項あり)	艮 則夫、*直江 知樹、
議題		主な議論の概要	審議結果
<初回審査①> 大日本住友製薬株式会社の依頼による DSP-5423 の小児 統合失調症患者を対象とした検証的試験 (施設追加)		これまでに得られている臨床試験成績等に基づき治験実施の妥当性について審議した。	承認
<初回審査①-2> 大日本住友製薬株式会社の依頼による DSP-5423 の小児 統合失調症患者を対象とした長期投与試験 (施設追加)		これまでに得られている臨床試験成績等に基づき 治験実施の妥当性について審議した。	承認
<継続審査①> 日本イーライリリー株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎 患者を対象とした LY3074828 の第Ⅱ相試験		治験実施計画書の改訂に基づき、引き続き治験を続することの適否について審議した。	承認
<継続審査②-1> A 6-Week, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Lurasidone (SM-13496) in Acutely Psychotic Subjects with Schizophrenia		新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治 を継続することの適否について審議した。	承認
	2> en-Label Extension Study of Lurasidone Subjects with Schizophrenia	新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治 を継続することの適否について審議した。	承認

1	
新たに得られた安全性情報および治験実施計画書別	
紙の改訂 (3 施設)、治験分担医師の変更 (1 施設)	承認
に基づき、引き続き治験を継続することの適否につ	(4 施設)
いて審議した。	(1 /// // //
新たに得られた安全性情報および治験実施計画書別	
紙の改訂(3 施設)、治験分担医師の変更(1 施設)	承認
に基づき、引き続き治験を継続することの適否につ	(4 施設)
いて審議した。	(-700)
新たに得られた安全性情報および治験分担医師の変	
更(1 施設)に基づき、引き続き治験を継続するこ	承認
との適否について審議した。	(2 施設)
	(五 加政)
新たに得られた安全性情報および治験分担医師の変	
	承認
C > 20 (C) (C) (C)	(2 施設)
新たに得られた安全性情報および治験実施計画書別	
紙の改訂、被験者の募集の手順(広告等)に関する	
資料の変更(1 施設)に基づき、引き続き治験を継	承認
続することの適否について審議した。	(2 施設)
新たに得られた安全性情報および治験実施計画書別	
7, 10 1, 3, 10 1, 5 (Marine)	
	承認
人型 ロ・・・・ 日 内な し / (0)	(2 施設)
新たに得られた安全性情報および治験分担医師の変	
更(1 施設)に基づき、引き続き治験を継続するこ	承認
との適否について審議した。	(2 施設)
	(= //ERA/
	紙の改訂 (3 施設)、治験分担医師の変更 (1 施設) に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 新たに得られた安全性情報および治験実施計画書別紙の改訂 (3 施設)、治験分担医師の変更 (1 施設) に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 新たに得られた安全性情報および治験分担医師の変更 (1 施設) に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 新たに得られた安全性情報および治験分担医師の変更 (1 施設) に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 新たに得られた安全性情報および治験実施計画書別紙の改訂、被験者の募集の手順(広告等)に関する資料の変更 (1 施設) に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 新たに得られた安全性情報および治験実施計画書別紙の改訂に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 新たに得られた安全性情報および治験実施計画書別紙の改訂に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。